

事故発生状況報告書

自賠償証明書 番号	AB1234567 号	当 事 者	甲 (加害者運転者)	氏名 相手 花子 (電話) (0952) 〇〇-〇〇〇〇
自動車の 番号	佐賀 500 こ 1234		乙 (被 害 者)	氏名 国保 太郎 (電話) 〇〇-〇〇〇〇
事故発生日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日 午 〇時〇〇分頃			
事故発生場所	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号先路			
天候	晴・曇・雨・雪・霧	交通状況	△ポイント	
道路状況	舗装 してある / してない 環境 [商店街・住宅街 平坦・坂 見通し 悪い / 良い / 積雪路・凍結路	事故証明書の甲・乙とは違うので注意してください。 事故発生状況報告書の乙は必ず被害者(被保険者)です。		
信号又は標識	信号 ある / ない 駐停車禁止 されている / されていない その他の標識			
速度	甲車両 50 k m/h (制限速度 50 k m/h), 乙車両 m/h (制限速度 50 k m/h)			
事故現場に於ける自動車と被害者の状況を図示してください。			乙 車 甲 車 進行方向 ↑ 信 号 一時停止 人 間 自転車 > オートバイ >	
	事故状況を図で記載してください。 △ポイント 信号機、横断歩道、一時停止の標識の有無、近くの建物名等を知る範囲で記入してください。 ※過失割合を交渉する際の重要な書類となります。		道路幅をmで記入してください。	
上記図の説明を書いてください。	片側一車線の道路を横断した被害者(歩行者)と、右方から走行してきた加害者(普通乗用車)が衝突した事故。			

以上のおりご報告いたします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

報告者 甲・乙との関係(父親) 国保 一郎 印

事故発生状況報告書の記入方法

※分かる範囲での記載で構いません。

1 当事者欄

乙（被害者）欄には、必ず被保険者名を記入してください。

※「交通事故証明書」の甲・乙とは必ずしも一致していません。

2 自賠償証明書番号欄

「交通事故証明書」の相手車の証明書番号を記入してください。

3 自動車の番号欄

「交通事故証明書」の相手車の車両番号を記入してください。

4 事故発生日時欄、事故発生場所欄

「交通事故証明書」の発生日時、発生場所を記入してください。

5 道路状況、速度欄等

当該事故の当事者にしか分からない内容ですので、正確に記入してください。

6 事故状況の図示

当該事故の状況を、わかりやすく図示してください。

進行方向は矢印を用いて、図示してください。

7 図示の説明

当該事故の過失割合を判断する際の資料となりますので、事故の状況を正確に記入してください。

8 報告日

報告日を記入してください。

9 報告者

誰が報告者か分かるように、報告者は氏名を記入し、押印してください。